## 活動の沿革(年度)

1992年		環境保護推進部の発足	20
		マンガン乾電池中の水銀全廃	
1993年		新入社員向け環境教育の開設	
		積層電池中の水銀全廃	
		特定フロンの全廃(いわき電子以外)	
1994年	•	「環境憲章」の制定	
		中堅社員向け環境教育の開設	
1995年	-	全社環境管理規定の制定	
		環境行動計画の策定	
		FDK環境管理委員会の発足	20
		特定フロンの全廃(全工場)	20
		トリクロロエタンの全廃	
1996年		環境管理標準委員会の発足	
	•	環境管理標準の制定	
1997年		IS014001認証取得活動のキックオフ	
		環境ニュース第一号発行	
		FDK環境スローガンの募集·決定	20
	-	IS014001環境管理システムの構築	
1998年	•	国内5工場でISO14001認証取得	
		環境保護推進部を環境管理部に改称	
	•	厦門FDKが海外工場初のISO14001認証取得	
1999年		国内外3工場でISO14001認証取得	
		土壌汚染調査結果の公表	
	•	土壌汚染対策実施	
2000年		第二期環境行動計画の策定	
		日本経済新聞社「環境経営度調査」へ参画	
		富士通環境貢献賞受賞	
		コージェネレーションシステムを導入(湖西工場)	
	•	作業服をペットボトルからの再生リサイクル品に変更	Ī
2001年	•	環境報告書を発行(FDK環境報告書2001)	
		日本経済新聞社「環境経営度調査」115位	
		海外協力「国際緑化センター」に参画	
		PRTR化学物質管理システム運用開始	
		社内OA品リユースのための	
		E	

「フリーマーケット」開設

2002年 🔳 「FDK環境方針」の制定

■ 環境報告書2002発行

海外2工場、国内1社がISO14001認証取得

■ 環境管理部を環境·品質技術センターに改称

■ 日本経済新聞社「環境経営度調査」208位

■ リユースのための「フリーマーケット | 拡充

■ 各種の全社キャンペーンを展開

省エネルギーキャンペーン

環境問題啓発キャンペーン

コピー枚数削減キャンペーン

エコドライブ、アイドリングストップキャンペーン

2003年 ■ 第三期環境行動計画の策定

■ FDKグループ環境ポスターの募集と掲載

■ 環境報告書2003発行

■ 日本経済新聞社「環境経営度調査」141位

■ FDKグループ環境負荷化学物質データベース (ECO-DB)の導入

■ 富士通環境貢献賞受賞

004年 環境·品質技術センターを環境技術センターに改称

■ 含有化学物質管理委員会の発足

■ 環境報告書2004発行

■ 日本経済新聞社「環境経営度調査」124位

■ 「平成16年度エネルギー管理優良工場 (電気部門)中部経済産業局長表彰」を受賞

■ 国内外のグループ全生産拠点において ISO14001認証取得完了

■ 国内全生産拠点において廃棄物ゼロエミッションを 達成



作業服をペットボトルからの再生品に変更